

広報

# おおだて

No. 722

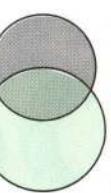


3月16日から地域振興券の交付が始まりました。交付初日は、会場となった市民体育館は大勢の市民のかたでいっぱいになりました。また、受け取ったばかりの振興券を持ち、会場から直接お店に出かけて、早速買い物をする姿も見られました。

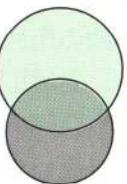
1999

4.1

# 第二一次行政改革大綱を策定



## 四つの柱で市民に身近な行政を目指します



最近、国会やマスコミなどで話題になることが多い「地方分権の推進」や「地方自治の充実」。暮らしに、より密着した行政を目指すという意味で、地方への期待が高まっています。市では、平成七年九月に行政改革大綱を策定し、行政運営の効率化と市民サービスの向上に取り組んできました。

二十一世紀を目前に控えた現在、社会情勢が大きく変化しており、また地方行財政も厳しい状況にあります。市では、地方の時代に対応した質の高い行政体制をつくるため、今回新たに「第二次行政改革大綱」を策定しました。

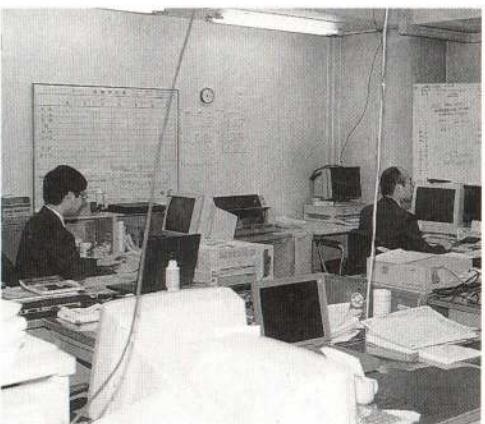
大綱の計画期間は、平成十一年度から平成十五年度までの五年間です。そして、この大綱に基づいて実施計画を作成し、進行管理を行い、その結果を公表します。ここでは、「第二次行政改革大綱」の主な内容を紹介します。

### ① 市民参加と連携の推進

- 広く市民の皆さん意見を市政に反映させるためのシステム作りを進めます。
- ▽市政に対する市民の要望をインターネットの電子メールで受け付け

▽各種委員会・審議会委員への公募制の拡大と女性の積極的選任

- ▽国際交流・協力活動と地域の国際化の推進（国際交流活動への助成など）



### ② 時代に合った行政システムの確立

#### 事務事業の見直し

- 事業の効果や類似性を点検して、事務事業の廃止、縮小、統合などの見直しを行います。

▽出張所の事務事業の見直し（納税証明書の交付など）

- 「最小のコストで最大の効果」を得るために、民間への委託が適当な業務については、公共性へ留意しながら委託を進めます。

▽市立総合病院業務の民間委託  
▽白沢通園センターの民営化（社会福祉法人の開設）

#### 広域化への展開

- 行政全体の効率化のため、周辺市町村との広域的な連携を強め、事務事業の共同処理を行います。
- ▽施設の圏域化による運営の効率化

△介護保険認定業務への広域的な取り組み

△広域の関係機関との情報ネットワークの整備（米代川流域インターネットホームページ、秋田県自治体情報ネットワークなど）

### 情報化とサービスの向上



○府内専用のネットワークの整備、インターネットの活用、情報システムの活用などにより、行政サービスの向上を進めます。

## 公正の確保と透明性の向上

○情報公開の推進により市政に対する市民の理解の向上に努めます。また、行政監査を充実させ、一層の透明性の向上に努めます。

△開かれた市政をめざした情報公開の実施

（情報公開条例の施行）

△公共施設の有効活用  
(目的外使用の拡充)

○施設間の連携を強化し、管理運営の効率化を図ります。  
△中央図書館の開・閉館時間の見直し（土曜の午後開館）  
△学校の空き教室の利活用  
△花矢地区の幼稚園・保育園の一元化

### ③

## 都市経営の視点に立った健全な行財政運営

### 経費の節減、合理化など 財政の健全化

○新たな行政課題への財源を確保するため、経費の削減に努めます。また、数値目標を掲げ、財政の健全化に努めます。

### 公共工事のコスト縮減と 入札・契約手続きの改善

○公平性の確保と透明性の向上のため、入札・契約手続きを改善します。

### 定員管理・給与の適正化

○職員の「定員適正化計画」を作り、定員管理の状況と数値目標を公表します。

○職員の各種手当を見直し、給与状況を公表します。

## 施設の適正な管理運営

### ④

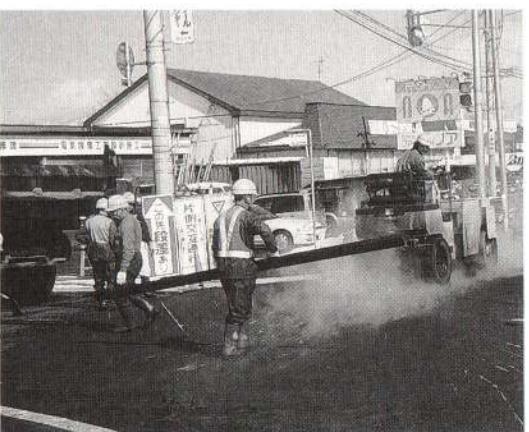
## 職員の能力開発と職場の活性化

△ファクシミリによる行政サービスの提供

△インターネット・ホームページへの提供

△地方債依存度の改善

△補助金・負担金などで目的を達成したもの、効果が期待できないもの、代替が可能なものは、廃止、縮小、統合などをしています。



ム化

△国、地方公共団体との人事交流の推進

△職員の意識改革と、幅広い見識を身に付けた職員の育成のため、人事交流などを行い、職員の能力開発を効果的に推進します。

△派遣研修の推進（福祉施設などへの職員の派遣）

# 骨格予算

# 福祉、健康関連経費

計上の中心に

平成十一年度の大館市の予算が、このたび開かれた三月定例市議会で可決され、成立しました。

今年度の当初予算は、今月予定されている統一地方選挙を踏まえ、骨格予算としました。

骨格予算とはいっても、市民サービスが低下したり、市政の停滞があつたりしてはなりません。そこで、当初予算の編成にあたっては、通年予算を念頭におき、経常経費の節減に努めながら、義務的経費のほか、市民生活に直結し緊急を要する事業などをを中心に考えて行いました。

ここでは、予算全体の概要と主な施策の概要についてお知らせします。

会計別当初予算総括表 (単位: 万円)

区分	11年度予算額	10年度予算額	伸率(%)
一般会計	1,965,623	2,526,229	▲22.2
特別会計	1,386,809	1,565,278	▲11.4
国民健康保険	500,458	491,614	1.8
老人保健	737,434	694,691	6.2
温泉開発	1,475	1,811	▲18.6
奨学資金	3,143	3,175	▲ 1.0
卸売市場	2,617	2,538	3.1
土地取得	1,427	1,424	0.2
都市計画	30,019	112,787	▲73.4
下水道	86,782	172,610	▲49.7
農業集落排水	11,439	64,683	▲82.3
公営駐車場	5,034	4,951	1.7
急患センター	4,922	4,826	2.0
財産区	2,059	10,170	▲79.8
企業会計	978,963	1,019,094	▲ 3.9
病院	742,954	772,194	▲ 3.8
水道	222,162	238,716	▲ 6.9
工業用水	13,847	8,185	69.2
合計	4,331,395	5,110,601	▲15.2

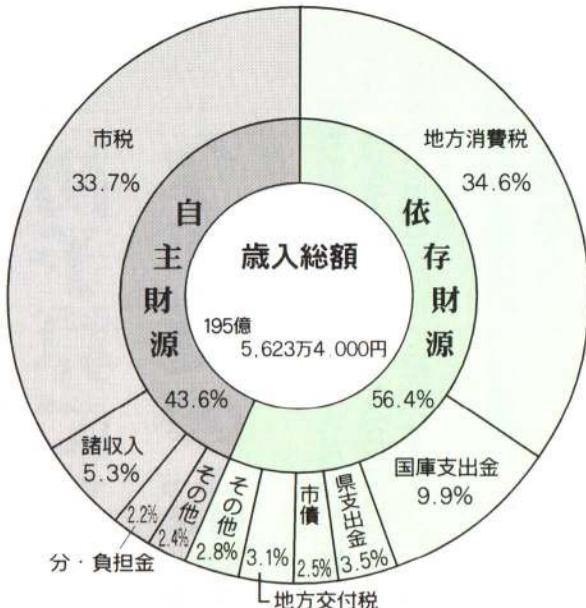
1万円未満の端数を調整しているため合計額、伸び率が合わないところがあります。

## 歳 入

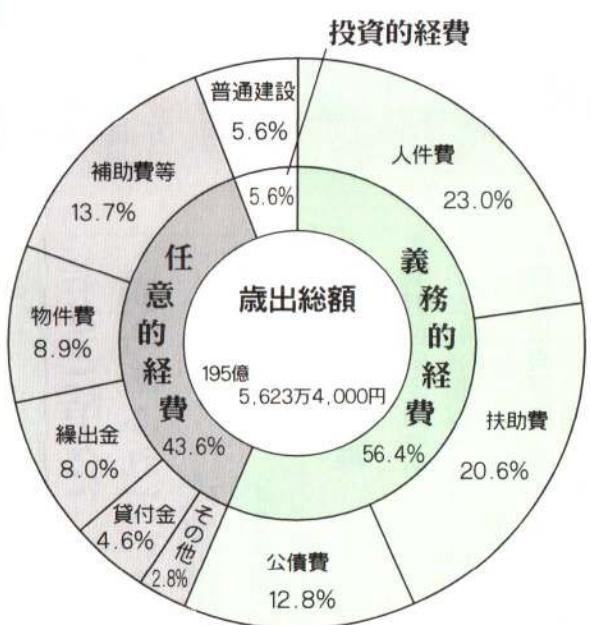
財源の根幹をなす市税は、前年度と比べ、率で四・九%、額で三億四千四百十七万八千円の減少になりました。減少となつた主な要因としては、第一に恒久減税などに伴い、市民税（個人）の減少が一二・五%と大きかつたことがあげられます。そのほかに長引く不況などによる市民税（法人）や自動車取得税などの落ち込みが、今までと比べ顕著に現れました。

地方交付税は、前年度と比べ、一・九%の増加をみていますが、現時点では予想がつかない状況にあります。それで、歳入における不確定要素をカバーするためにも、今年度も各基金の有効活用を念頭に置きながら、重点事業の計画的な推進を図つていくことにしています。

### 一般会計当初予算 歳入の性質別内訳



## 一般会計当初予算 歳出の性質別内訳



なお、六月補正では、骨格予算となつた当初予算の肉付けとして次の事業を計上する予定です。

- ◆農業集落排水事業（麓西、四羽出）◆農林業の生産基盤整備◆介護認定審査会広域負担◆中心市街地活性化基本計画策定◆道路改良・道路維持◆都市計画街路事業◆小坂鉄道大館駅再編事業◆教育関連施設の整備◆継続して実施してきた生活・生産基盤整備事業ほか

## 歳 出

少子化や高齢化など、現在の社会情勢に対応するため、経費全般の節減や補助金・負担金などの整理といった合理化を進めながら事業をしているところです。骨格予算となつた今回の当初予算では、福祉の増進関連経費（児童・高齢者対策、介護保険準備費、老人福祉総合エリア整備事業など）、市民生活に密着した健康づくり関連経費（検診事業費、休日夜間急患センターへの繰り出しなど）を措置しました。そのほか、不況対策の一環として、金融対策預託金、企業誘致関連として首都圏職員派遣費などを計上しています。

また、五大プロジェクトの整備に伴う元金償還が始まつたことにより、公債費が前年度より一〇・七%と大幅な増になりました。

## 予 算 規 模

# 当初予算にみる

## 今年度のおもな事業

投資的経費については、六月補正に措置することになりますが、当初予算に措置された分について、大館市が目指す都市像を五つの項目に分けて紹介します。

### 健康で明るく うるおいのある

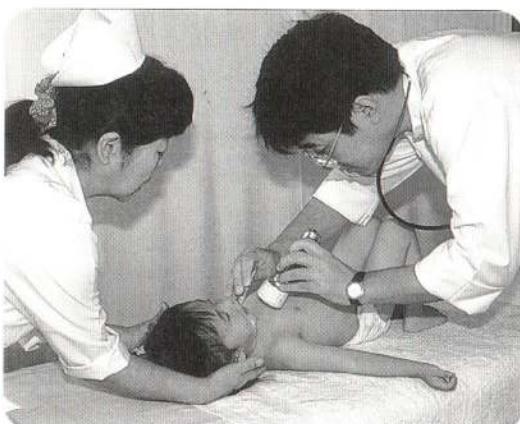
#### 福祉都市

##### ◆健康づくりと医療の充実

###### 保健衛生

- ・基本健診やがん検診、人間ドックなどの疾病予防、検診事業
- 1億6、672万円
- ・1歳6か月健診、3歳児健診、両親教室などの母子保健事業
- 1、972万円

- ・休日夜間急患センターの運営
- 4、475万円
- ・市立総合病院の医療機器などの整備
- 1億4、000万円



##### ◆福祉の増進

###### 高齢者福祉

- ・老人福祉総合エリアの整備
- (ふれあいの森公園)
- 2億8、776万円
- ・老人ホームの入所者への扶助費など
- 6億8、428万円

### 若さと活力に 満ちあふれている

#### 産業都市

##### ◆農林業の振興

###### 農業経営安定対策費

- ・農業総合指導センターの活動費
- 1、129万円
- ・農地情報管理システムの整備
- 194万円

- ・農村生活環境整備
- 9、942万円
- ・農業集落排水事業(ミニ下水道事業)
- 3、115万円

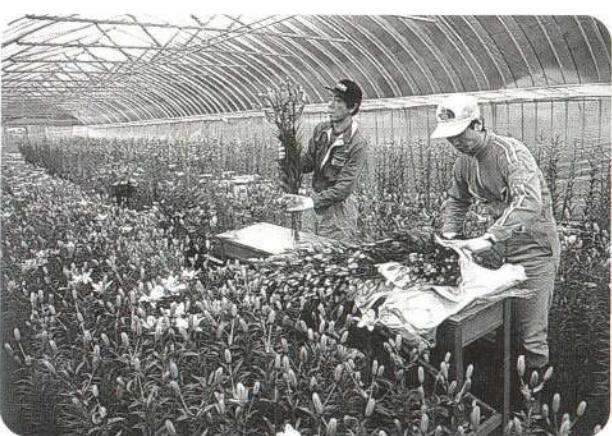
- ・育児講座、相談などによる子育て支援事業
- 4、863万円
- ・第3子以降の保育料を無料にするすこやか子育て支援事業
- 821万円
- ・在宅介護支援センターの経費など
- 4、608万円

- ・ホームヘルパー(訪問介護)の派遣費など
- 1億250万円
- ・在宅老人デイサービス(通所介護)事業の経費など
- 1億9、867万円
- ・木材の需要拡大対策など
- 300万円
- ・森林資源の活用と保全

##### ◆商工鉱業の振興

###### 商工業の振興

- ・商店街の空き店舗の対策費など
- 188万円
- ・金融対策の預託金
- 8億9、000万円



##### ◆観光、物産振興

###### 観光振興

- ・各種まつりなどのPR(ポスター作成、広告など)や各種観光キャンペーンの経費など
- 3、115万円

## 物産振興

- 各種団体への補助、物産品のPRなど
- 722万円

## 労働環境整備

- 地域訓練センター、勤労者総合福祉センターの管理費など
- 3,214万円
- 関連団体への助成など
- 1,715万円



自然と調和し  
住みやすさが保たれている

## 快適環境都市

14億8、300万円

## 道路網の整備

- 私道整備への補助
- 300万円
- 道路の舗装、補修、側溝の修繕など
- 9、100万円
- 松木踏切ご道橋新設工事
- 1億4、101万円

## 上水道の整備

- 花岡地区の上水道整備事業
- 5億2、949万円
- 浄水場の改良
- 4、740万円
- 配水管などの整備
- 1億2、780万円
- 中山取水場のポンプ整備
- 4、100万円

## 生活環境の整備

- 資源ごみの回収業務など
- 1、761万円
- ごみの収集業務など
- 1億7、334万円
- 塵芥処理場、し尿処理場の修理
- 2億2、948万円

## 豊かな人間性を育む

- スクールバス運行費
- 2、427万円
- 奨学資金の貸付金
- 3、132万円

## 学校教育

- 国際交流事業の参加者への助成
- 214万円
- 各選挙費など
- 1億339万円
- 情報公開に関連する経費
- 409万円

## 開かれた市政の推進

1億3、300万円

## 学習の機会が保障され 芸術文化の香り高い

## 生涯学習都市

4億7、900万円

## ◆文化財の保護・活用と 芸術文化の振興

- 各文化財の保護や修理

641万円

- スポーツ施設の改修、工事
- 550万円
- 市民スポーツの振興
- 350万円
- 大館樹海ドームの管理
- 1億4、464万円

## ◆体育、スポーツ、 レクリエーションの振興



## START

### 投票前のチェック

あなたの誕生日は昭和54年4月12日よりも前ですか（投票日に満20歳ですか）？

いいえ →

残念ながら今回あなたには選挙権がありませんでした。

はい ↓

平成11年1月1日までに転入の届け出を提出し、そのまま大館市に住んでいますか？

いいえ →

↑ 県外  
平成11年1月2日以降、県内、県外のどちらから大館市に転入の届け出をしましたか？

問い合わせ 市選挙管理委員会

☎49-3111

（内線296・297）

☎42-0330（直通）

県内 →

転入前の市町村で投票することになります。  
（※注参照）

はい ↓

入場券のはがきが送られていますか？

いいえ →

市の選挙管理委員会にお問い合わせください。

はい ↓

4月11日の投票日に、投票所へ行くことができますか？

いいえ →

不在者投票をしましょう（詳しくは下欄を）。

はい ↓

入場券を持って、記載されている投票所に行き、忘れずに投票しましょう。

### ※注

「引き続き住所を有する証明書」が必要です。投票日の前に市役所市民課で交付を受けてから、転入前の市町村の投票所へ行ってください。なお、転入前の選挙管理委員会で手続きすると、大館市で不在者投票をすることができます。

# 秋田県議会議員一般選挙

**投票日 4月11日(日)**

**投票時間 7時～20時**

### 不在者投票

仕事の都合や旅行などで投票日に不在のかたは、不在者投票ができます。

期間

4月2日～10日 8時30分～20時

ところ

市選挙管理委員会事務室  
（市役所1階第2会議室）

持参するもの・入場券

○入院などでも  
不在者投票できる施設

市立総合病院、労災病院、石田病院、今井病院、東台病院、西大館病院、成章園、木文苑、神山荘、平成館、大館園、北部エリア特別養護老人ホーム、北部エリアケアハウス

### そのほか

3月20日以後に市内で転居されたかたには、転居前の住所へ入場券を郵送しています。ご不便をおかけしますが、入場券に書きかれてある投票所で投票してください。よろしくお願いします。

入場券は、4月25日の市長・市議会議員の選挙でも使用しますので、大切に保管してください。

投票所が変更になりましたので、山館部落会館に変わりました山館投票所が、山館児童館からでご注意ください。

多大な功績に心から敬意を表します

## 平成11年度市功労者に4氏が決定

釜 谷 義 雄 氏 (根下戸・81歳)



昭和30年から昭和46年までの16年間、大館市議会議員として在職されました。この間、議会選出の市監査委員として行政運営の適正化に積極的に取り組んだほか、市立総合病院特別調査委員会副委員長などの要職を歴任し、病院行政の健全化などに尽力されました。

虻 川 竹 藏 氏 (山田渡・75歳)



昭和26年から現在までの48年間、国勢調査、農業統計調査、農業センサスなどの各種統計調査の調査員として従事し、迅速かつ正確な調査に尽力されました。

また、地域住民に対する統計調査の重要性の啓発活動と市の各種施策の基礎資料づくりにも大きく貢献されました。

福 士



裕 氏 (松 原・76歳)

昭和43年4月から現在までの31年間、大館市行政協力員を務め、地域と行政の橋渡し役として、連絡・調整に奔走し、市政の円滑な運営に貢献されました。

また、昭和28年から現在までの46年間、統計調査員として、市の統計調査活動の発展に尽力されました。

藤 盛 石五郎 氏 (二井山・77歳)



昭和12年から昭和56年までの44年間、大館市消防団員として常に災害防御の第一線に立って奮闘し、災害の防止と軽減に努め、市民生活の安全確保と福祉の増進に大きく貢献されました。

昭和50年から4年間は、行政協力員として、市政の円滑な運営に協力されました。

平成十一年度の当初予算は、今月二十五日に市長、市議会議員の選挙が予定されているため、暫定的な骨格予算となりました。そのため、今年度予算は、最終的には選挙が終わった後に六月補正予算として、新市長と新しい議会の代表によって、肉付けされることになります。ただ、骨格予算とはいましても、例年より予算規模は小さくなりますが、市民生活に影響のないように十分に配慮してあります。緊急的なものも含み、必要最小限の費用は組み入れております。また「十五か月予算」という国際景気浮揚対策の関係からも、十年度からの繰り越し相当額あります。その意味では、新年度を迎えるにあたつても、継続的な事業などは、一定の水準を保つて、途切れることなく行なうことができます。つまり、今回の当初予算でも六月の予算補正までは十分に賄うことができます。

今年は、長引く不況や恒久減税などにより、市民税をはじめとする市税収入の落ち込みが大きいことに加え、五大プロジェクトの整備に伴う元金の償還が始まります。そのため、今回の予算編成は大変厳しいものとなりました。しかし、その限られたなかで景気回復を最優先課題として位置付けて編成を行いました。こうしたことから、昨年十二月に策定した「第二次行政改革大綱」を基に、経費の節減と予算の厳正な執行などを引き続き行っていきたいと思っています。

これまで大館市は五大プロジェクトの推進を中心に各種事業を実施してきました。そしてこれらがほぼ完成へと近づいてきました。今夜は二十一世紀に向け、これらの基盤を生かし、その機能が発揮されるような予算編成が必要であると考えております。今年度はその切り換える年もあると考えております。

小 烂 元

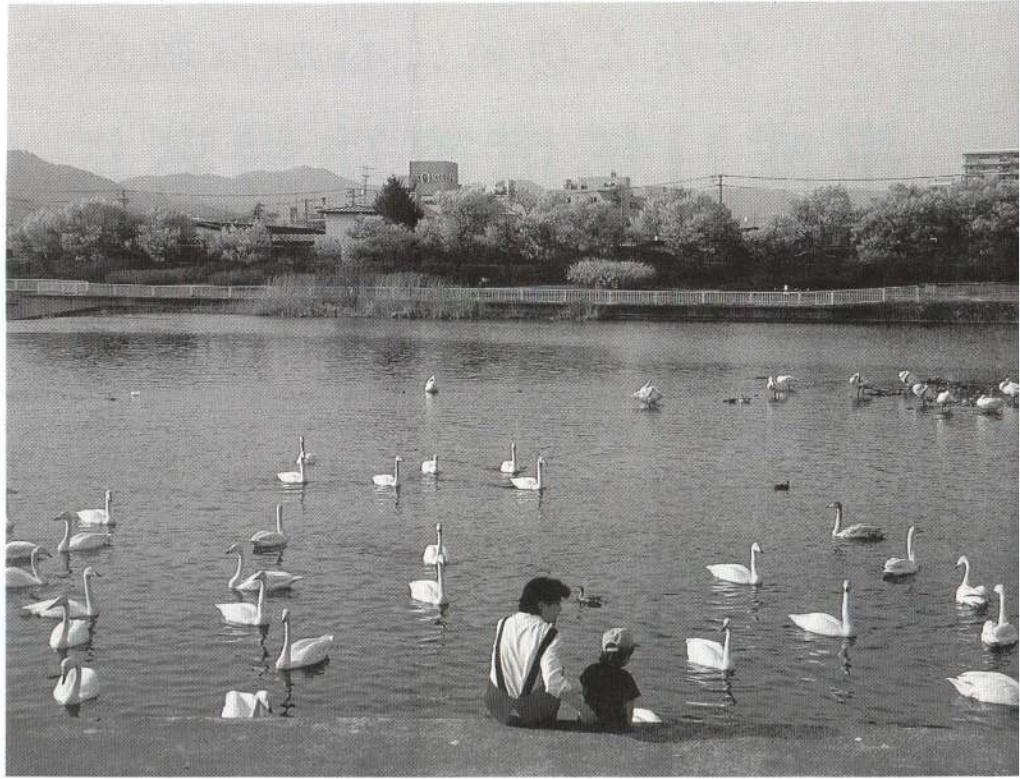
### 市長リポート

平成11年度  
当初予算について

No.179



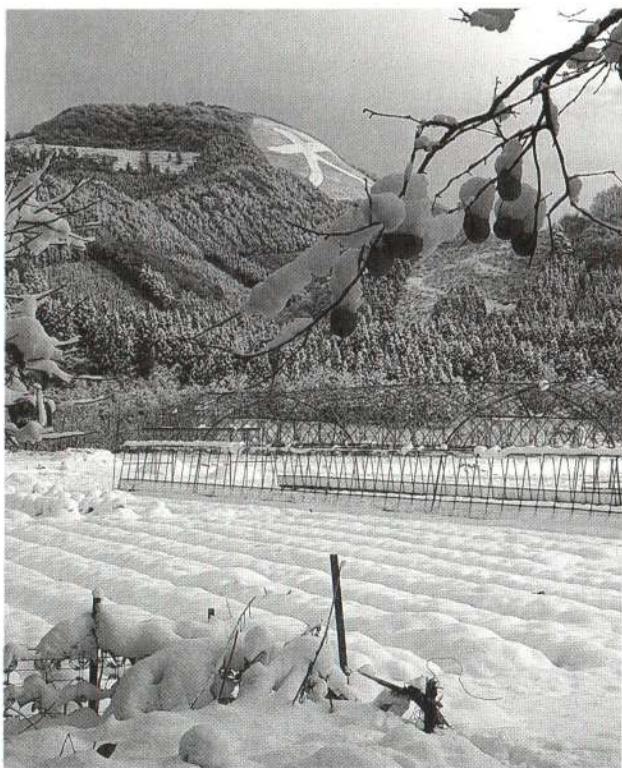
# 四季の観光写真 広報紙上展



▲ グランプリ 「花見前の白鳥広場」

佐藤 昭久さん（田代町）

今年で27回目を迎えた四季の観光写真の募集。今回はテーマ部門（冬の大館）、一般部門（テーマ自由）に合わせて81点の応募がありました。その中で、このほど決まった入選作品をご紹介します。すばらしい写真をカラーでご紹介できなかつたことをお許しください。



◀ テーマ部門賞

「大文字初冬」

斎藤 敏雄さん（大館市・古川町）



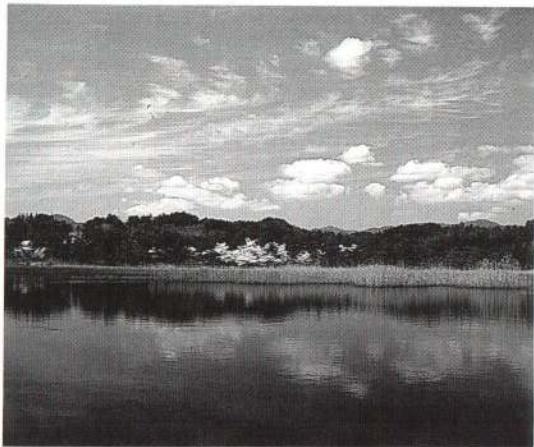
▲ 佳作 「ボクも祭りだ」

斎藤 敏雄さん（大館市・古川町）

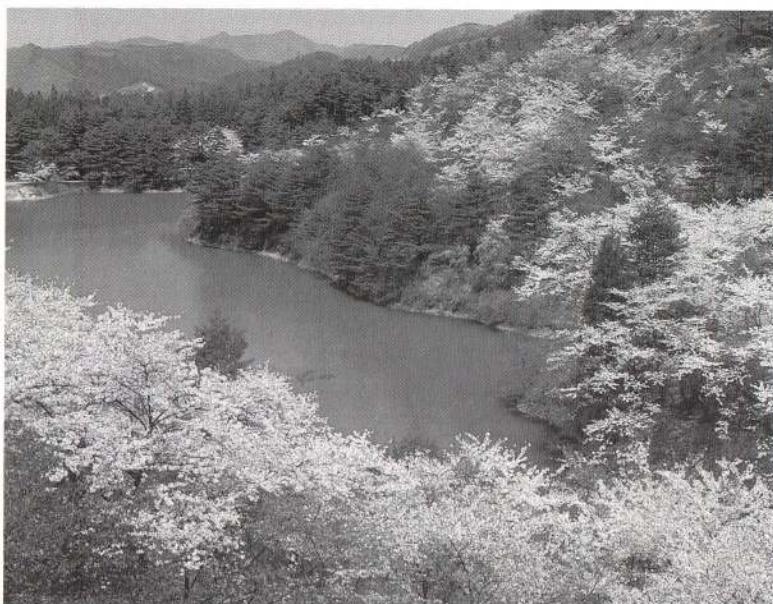
▼ 佳作 「ミニカマクラ」

斎藤 敏雄さん（大館市・古川町）





▲佳作 「春の芝谷地」  
清水 ゆたかさん（鷹巣町）

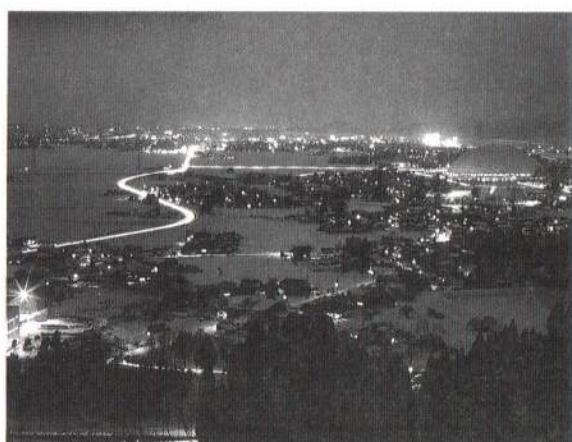


▲一般部門賞 「貯水池の春」  
富樫 弘さん（大館市・豊町）

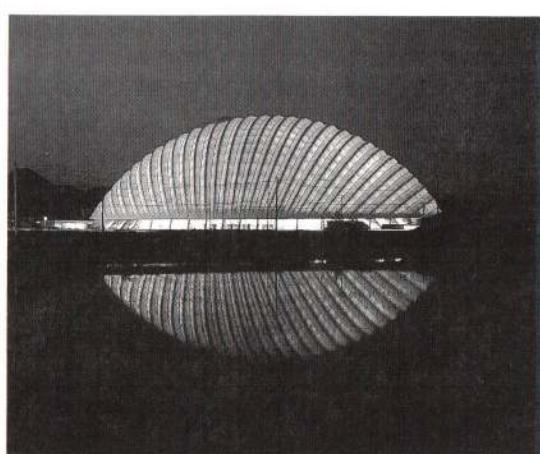


◀佳作 「灯篭流の夜」  
富樫 弘さん（大館市・豊町）

▶佳作  
佐藤 昭久さん（田代町）



◀佳作 「冬夜光景」  
石田 清美さん（大館市・天下町1区）



▲佳作 「ブルーの樹海ドーム」  
明石 信夫さん（大館市・片山5区）

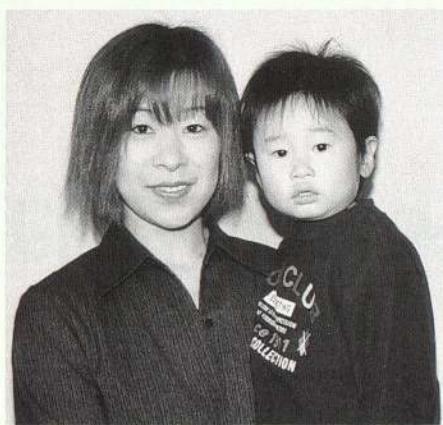


◀佳作 「大館アメツコ市」  
山口 和男さん（青森県尾上町）









歌を歌うのが大好きです。最近のお気に入りはもちろん「だんご3兄弟」。

**鈴木瀬央くん**

(有浦4丁目・1歳5か月)



**中村健くん**

(有浦2丁目・2歳7か月)



牛乳が大好き。ひとりで1日に1リットルも飲んでしまうことがあります。

**◆催し**  
**第18回大館市民へら鮒釣り大会**  
とき・5月3日(月)7時~  
ところ・手代沼(塞の神)  
参加料・小学生以下 1、200円  
中学・高校生 500円  
中込先 700円

いとくショッピングセンター、大館フォト、波太郎釣具店、渡正釣具店  
問大館へら鮒釣り研究会 ☎ 42-16201

鳳凰山山開き  
とき・4月29日(木)8時30分集合  
集会場所・鳳凰山登山口(長根山貯水池の奥)  
持ち物・昼食、飲料水、雨具、登山できる服装  
問大館桜まつり実行委員会 ☎ 42-3018

サケの稚魚放流式  
とき・4月4日(日)13時~  
ところ・長木川白鳥ひろば  
問佐藤さん ☎ 43-4950

第7回長木川クリーンアップ作戦  
とき・4月18日(日)6時~7時  
集合場所・米代川田中橋右岸  
問伊藤さん ☎ 42-11525

親と子の相談室  
とき・毎週金曜日 13時~16時  
ところ・中道町内会館(中道公園内)  
問兜森さん ☎ 42-10369

自然音楽セラピーコンサート  
とき・4月18日(日)  
第一部 11時50分~13時30分  
第二部 14時50分~16時20分  
ところ・大館広域交流センター  
定員・各20人(先着順)  
入場料・400円

問自然音楽セラピー同好会

**◆会員募集**  
**社交ダンスサークルたんぽぽの会**  
とき・毎週金曜日 19時~21時  
ところ・中央公民館2階製作室  
問小笠原さん ☎ 42-19528

空城流斗南会大館詩吟会  
とき・毎月第1、2、3木曜日 13時30分~15時30分

ところ・中央公民館  
申間長沢さん ☎ 43-3855

少林寺拳法  
ところ・武道館  
申間小林さん ☎ 43-12553

大館市文化財保護協会  
会費・4,000円(年額)  
申し込み方法  
4月3日、13時30分より中央公民館で行

△問題  
①県議会議員一般選挙の不在者投票は、いつからできる?  
②春の火災予防運動の期間は何日間?  
③3月1日現在の市の世帯数は?  
④一般会計11年度の当初予算額は?  
⑤本年度スタートする行政改革は、何次行政改革?  
△応募方法  
はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、性別、答え(例①~②~)を書いてご応募ください。また、日ごろ感じていることもご記入ください。  
△締め切り・4月12日 当日消印有効  
※全問正解者の中から抽選で5人のか

**五十嵐さん** ☎ 55-2746  
われる総会へお越しください(会費持参)。

問事務局 岩崎さん ☎ 42-2359  
花車押花会

とき・毎月第2、4土曜日 10時~17時のうち、2時間程度  
ところ・広域交流センター  
問丸岡さん ☎ 49-6569  
月曜洋裁

ところ・中央公民館  
申間川合さん ☎ 43-19939  
◆譲ります・ベビータンス、学習机  
ところ・中央公民館  
申間斎藤恵子さん ☎ 43-12582  
婦人会へ加湿器の寄贈がありました。  
△3月1日号の当選者  
①3月3日 ②6人 ③2月14日  
④3月20日から ⑤720号  
たに、テレホンカードを贈ります。

△応募先  
〒017-8555  
大館市字中城20番地  
広報おおだてクイズ係  
△3月1日号の答え  
①3月3日 ②6人 ③2月14日  
④3月20日から ⑤720号  
△3月1日号の当選者  
・飯田キヌ子さん(馬喰町)  
・小林キミさん(金坂)  
・幸坂直美さん(片山5区)  
・田中キエさん(下代野2区)  
・子吉幸さん(桂城)

※応募総数75、全問正解数73  
われる総会へお越しください(会費持参)。

## クイズ

### 広報 おおだてがヒント

△はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、性別、答え(例①~②~)を書いてご応募ください。また、日ごろ感じていることもご記入ください。  
△締め切り・4月12日 当日消印有効  
※全問正解者の中から抽選で5人のか

# ドライバーの皆さん 安全運転よろしくね

子どもの安全は大人の責任



## ドライバーのかたへ

四月。黄色の帽子をかぶった新小学校一年生の姿が見られる季節です。新入学児童にとつては、学校や通学路周辺は初めて体験することでいっぱいです。中でも、登下校は不慣れなので危険が伴います。そのため、大人が交通安全のルールを教えるとともに、子どもたちの安全を守つていくようにしなければなりません。

## 家庭でも

■登下校の際は、児童が急に車道に飛び出することも。特に歩道のない道路では気をつけましょう。  
■子どもに対しては「止まってくれるだろう」「横断しないはず」などと期待してはいけません。常に最悪の事態を考え運転しましょう。

■通学路を一度、一緒に歩いてみて、危険な箇所を確認しておきましょう。  
■その際、道路を横断するときの左右確認、信号の見方などを教え、習慣づけさせましょう。  
■家庭でも、交通安全について話をす る時間を持ち、出かける前には声をかけるようにしましょう。

◆広報おおだて 平成11年4月1日号(No722)

発行/大館市 〒017-8555

秋田県大館市字中城20番地 ☎0186-49-3111

FAX0186-49-1198

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

## 人のうごき

平成11年3月1日現在

◆人 口	68,204人	(-242)
男	32,134人	(-140)
女	36,070人	(-102)
◆世帯数	23,950世帯	(+109)

( )は前年同月比



広報おおだては再生紙を使用しています。